

ひよこ通信

ひよこの会会報 令和5年11月号

発行 八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)
〒276-0044 千葉県八千代市萱田町542-81
電話 & Fax 047-450-9144
発行人 会長 吉野真里子、編集 会報編集委員会

◇障害者福祉の行方について

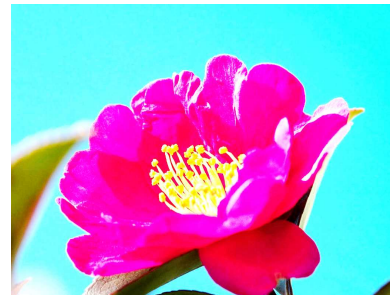
新型コロナウイルスの感染症法の扱いが、インフルエンザ並みに移行してから半年が経ちました。依然として感染したとの話がパラパラと届きますが、重症化したとかパンデミックとかのことは聞かなくなりました。

八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)は、NPO法人にじと風福祉会の活動を全面的に応援しています

令和2(2020)年1月、最初の感染症例が確認されて以来、私たちは自粛、自粛、と右往左往。そして今毎日の生活はどう変わったのでしょうか。

「にじと風」利用者の様子について職員に聞きました。

- * 人それぞれだが、自傷、他害の傾向。
- * 学校へ行きたがらない人がいる。
- * 総じて手洗いの習慣がついた。



山茶花(サザンカ)：困難に打ち克つ

保護者の皆さんはどうでしょうか。

- * 勤務先が変更になった、収入が減少した。
- * 在宅勤務が増えて家庭内の様子に変化を生じた。
- * 休校・施設閉所などで、子どもの家庭で過ごす時間が増え、接する時間も増えた。

入所施設では、パンデミックのことがあってか、現在も面会は限られているようです。

障害者施設では、コロナ禍での利用者減、国の障害者施策見直しもあり、運営が非常に厳しくなっており、放課後等デイサービス事業から撤退する事業所が続いているとの報道もあります。“NPO法人にじと風福祉会”も多聞にもれず赤字が続いており、「ひよこの会(八千代心身障害児者父母の会)」による支援が役立っています。

令和5(2023)年4月、“こども家庭庁”が創設されました。

障害児者に係る施策は、厚生労働省・こども家庭庁・文部科学省にまたがることになります。世の中が不安定になると、社会的弱者に痛みが向かうことになってしまいます。行政に私たちの困りごと・願いを届け、施策に反映してもらおう活動が必要です。

12月3日は 国際障害者デー。障害者問題への理解促進、障害者が人間らしい生活を送る権利とその補助の確保を目的とした国際的な記念日です。

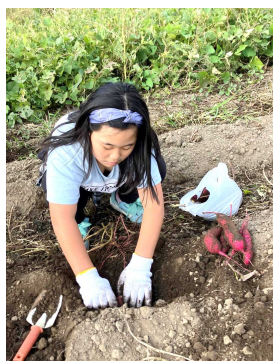
日本では12月3日から9日までを「障害者週間」としており、行政はその趣旨にふさわしい事業を実施することが求められています。

◇11月度収益事業の報告

no.	日時	収益事業	収入(円)	備考(担当など)
1	10/14(土)、9:00-10:00	資源回収	3,107	宇佐美美佳子/大野晃
2	10/27(金)～	きょうされん販売(冬)	0	(スタートしました)
3	11/5(日)、6:00-14:00	第6回福祉バザール(運営)	28,000	須藤守/須藤大河(後半)/吉野康生/吉野純子(前半)
4	11/5(日)、8:00-13:00	第6回福祉バザール(販売)	19,500	玉岡浩美/本間利恵/佐藤紀子/佐藤/吉野純子(後半)
5	11/11(土)、9:00-10:00	資源回収	2,105	玉岡浩美/大野晃
5	11/18(土)、11:00-15:00	つばさまつり	9,000	吉野真里子/吉野純子/松田ヒナ子/荒木賢太/有本美希

◇にじと風、施設の行事から

コロナ禍では外出を自粛し、施設内の模擬農園での、イチゴ・じゃがいも・サツマイモなどの収穫をしていました。最近では外の空気を吸って、泥だらけになって楽しむことができるようになりました。10/21(土)の、“サツマイモ堀”の様子をご覧ください。



◇これからの予定

- 10/27(金)～ きょうされん物品販売(冬)/販売活動がスタートしました
- 11/25(土)、10:00-12:30 ライフサポートファイル書こう会研修会
- 12/9(土)、9:00-10:00 資源回収
- 12/9(土)、10:00-12:00 にじと風保護者会
- 12/10(日)、8:00-12:00 第7回 八千代 友・遊・福祉バザール(12/3の予定から延期)

◇編集後記

インフルエンザが例年より早くに広がって、学級閉鎖が頻繁です。新型コロナも下火になったとはいえ終息まで至ってません。どちらも感染しませんように。(吉野康生記)